

機器調整・設定・管理ソフトウェア FieldMate R3.03

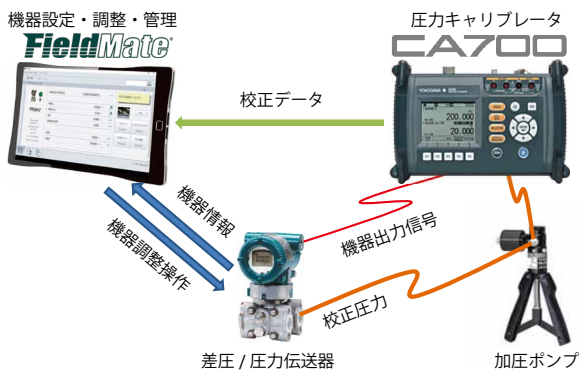


FieldMate は、プラント内にある様々なフィールド機器の調整・設定・管理ができる PC 上で動作するソフトウェアです。今回リリースした FieldMate R3.03 では、フィールド機器の設定・調整だけでなく、作業範囲を校正まで広げ、CA700 圧力キャリブレータと連携し校正作業の支援も行えるようにしました。また機器の調整・設定に関しても当社から販売している BT200 プレインターミナルを模した機能を搭載し、従来からの作業にも容易に横河 BRAIN 機器への操作を可能としました。

【主な特徴】

■ 差圧・圧力伝送器 校正作業支援

機器の調整作業を実施するうえで、事前に機器の状態を正確に把握しておく必要があります。校正は、その状態把握作業の一つです。これまで、校正作業では専用の校正装置を使用していました。FieldMate は自身が持つ機器の調整機能および管理機能と連携（CA700 圧力キャリブレータを使用）させることで、現場における機器の校正作業を簡易・高効率・高精度で行えるようになりました。さらに、校正結果を機器リスト内に保存して、任意の形式で報告書として出力できます。



● 校正作業の進捗管理

校正作業の手順をフローで表示し、現在行っている作業を把握しやすくなります。

● 作業情報表示

校正対象に入力されている圧力値と出力されている電流値を、画面上にリアルタイムに表示します。さらに、圧力値については、入力値の変化をトレンドグラフで表示することで、校正作業を簡単かつ効率的に実施できるようになります。



FieldMate における校正作業画面

● 校正データ自動記録

差圧/圧力伝送器は、出力される電流値が安定し校正データとして取得できるまで、適切なタイミングを見極める必要がありました。FieldMate R3.03 は、適切なデータを校正結果として自動的に記録し、作業の精度を向上させます。

● 報告書作成

記録された校正データは機器ごとに履歴として保存され、いつでも参照できるほか、任意の形式で出力できます。

■ タブレット対応

● FieldMate タブレット

プリインストール版として販売した7インチサイズのタブレットタイプ製品である FieldMate タブレットの画面サイズにも対応し、現場用ツールとして、より使いやすくなりました。

● BT200 タブレット機能

BT200 プレインターミナルの画面・操作性を再現し、BT200 ユーザにも迷いのない作業を可能としました。タブレット対応によって、機器パラメータ情報を PC 内に保存でき、現場での印字作業が不要となりました。



問い合わせ先：IA-PS 事業本部 新分野開発センター

FieldMate サポートデスク

TEL：0422-52-9714

Email：FIELD-MATE-SUPPORT-DESK@

cs.jp.yokogawa.com

<http://www.yokogawa.co.jp/fieldmate>

* FieldMate は、横河電機株式会社の登録商標です。

* 本文中の商品名及び名称は、各社の登録商標または商標です。